



学校だより
ながや

令和4年度 4月号
令和4年 4月7日
横浜市立永谷小学校
校長 平野 好子

新年度がスタートしました

校長 平野 好子

3月の卒業式後に開花した桜は、春休み中に満開となり、今は、桜の花の色に新芽の緑色が混じる季節となりました。日に日に、新緑の美しい季節へと移っていく中、新年度がスタートしました。

今年度も、学校教育目標『自ら考え 人とつながり 未来をつくる永谷の子』の育成を目指してまいります。互いを認め合いながら、「課題をとらえ自ら考える永谷の子」「人とのつながりを大切にし、相手を想うことのできる子」「自信をもち、未来（明日）に向かってよりよい生き方について深く考え行動する子」を育てます。

また、「あいさつ」で人とかかわることを大切にしていきます。自分の周りの多くの人とかわり、相手を大切に想って行動してほしいと願っています。そのためには、相手の話をしっかり聞くこと、自分の考えを話すことが大切になります。あらゆる教育活動の場で、「聞く」こと、「伝える」ことを大切にしていきます。「伝え合う」ことが、自分も相手も大切にす永谷の子を育むことにつながります。自分を見つめ、多様性を尊重し、価値観や背景の異なる相手と共生する力を育てていきます。

新しい学級、新しい担任と出会い、期待に胸をふくらませて新年度をスタートした子どももいれば、期待と同時に不安で心配な気持ちを抱いてスタートする子どもも少なくないということも私たちは忘れてはなりません。一人ひとりに寄り添った指導に取り組んでまいります。

今年度も感染症の感染拡大状況を鑑み、計画した永谷小学校の学校教育活動を変更せざるを得ないこともあるかと思えます。マスクの着用、手洗い、適切な距離を保つこと等の新型コロナウイルス感染症感染拡大予防策を取りながら、子どもたちの安心・安全を第一に考え、友達との気持ちの「つながり」を大切にした学校教育活動を進めてまいります。

「一人ひとりを大切にし、全職員で永谷小学校の子どもを見守り育てる」姿勢を堅持しながら、子どもたちの安心・安全を最優先に考え、教育活動を進めてまいりたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。